



海や川をよごさないためには、どうすればいいの

一人ひとりが注意すること

わたしたちが、ふだん、何気なく流しているトイレ・台所・洗たくなどの排水や、使い終わった食用油などは、川や海をよごす原因になっています。一人ひとりが次のようなことに注意すると、水をよごさないですみます。

野菜くずなどを流さない 台所の流しに三角コーナーや水切りネットを取りつけ、野菜くずなどのごみを、直接、下水に流さないようにします。

食用油を流さない 使い終わった食用油は、新聞紙などにしみこませて、捨てます。

食用油を、下水に流さないようにします。

洗剤を使いすぎない 洗たくをするとき、リンをふくまない洗剤を選び、必要な分だけ、きちんと計って使うようにします。

ごみを捨てない 家庭から出たごみを、川や海に捨てないようにします。

水にやさしく

わたしたちがすむ地球上の水は、自然界のじゅんかん作用(雨が川の水や地下水になり、それが海に流れこみ、海の水が蒸発して、また、雨になるというサイクル)によって、自然のバランスを保っています。わたしたちは、形を変え、姿を変えて、じゅんかんしている水を、よごさないように心がけ、水にやさしい生活をするのが大切です。

(監修・田代 脩)

